

みなみしまばらし 議会だより

No.65

令和4年
9月14日発行



| CONTENTS |

- 議長・副議長就任のごあいさつ P 2
- 令和4年度一般会計補正予算 P 3～4
- 一般質問に15人が登壇 P 5～12
- 委員会活動 P13～15
- その他 P16～20

マリンフェスタinくちのつ「フラ・ホーク★リノ」のみなさん

議長就任のごあいさつ



〔議長〕

吉田 幸一郎

この度栄誉ある南島原市議会、第六代議長に選任を賜りました。誠に身に余る光栄であり、心より感謝いたしますとともに、その責務の重大さを痛感しており、身の引き締まる思いでございます。

今回の市議会議員選挙では、8名の新しい議員が誕生されました。

その新しい風と、経験豊かな先輩、同僚議員との融合を図り、公正かつ円滑な議会運営を進めていくことが、市民の皆様の一一致した願いであるとの認識に立ち、その負託に応えるべく、皆様とともに全力で精進していく所存でございます。

地方自治の本旨は、議会と

執行部は共に切磋琢磨して、住民福祉の向上に努めていくという、二元代表制にあると考えます。

南島原市議会におきましても、市長をはじめ理事者と議論を重ね、市民のための施策を実践していくことが、明日の南島原市の発展に繋がるものと確信しております。

どうぞ今後とも、市民の皆様のご理解と議員各位並びに市長、理事者の御支援と御指導、御鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

副議長就任のごあいさつ



〔副議長〕

田中 次廣

市民の皆様には、日頃より市議会へのご理解ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

この度、一般選挙後の南島原市議会臨時議会におきまして、議員各位の御推挙により副議長の要職に就かせていただくことになり、身に余る光栄と存じますとともに、その責任の重大さを痛感いたしております。

さて、南島原市が誕生し16年目になり、議会改革が進み、議員発議による議員政治倫理条例の制定や、議員定数も前回から19人となりました。今後も社会情勢の動向に注視しながら必要な改革を行っていかねばならないと考えております。

現在コロナ禍や物価高の中で、市民の皆様は、精神的、経済的に大きな負担を強いられ、多くの方が不安を抱えながら生活されておられることと思っております。

また、少子高齢化により地域の衰退が進んでおり、若い方の雇用創出を図るなど様々な多くの課題があります。

市議会としましてもこの様な課題に行政と一体となり取り組み、市民皆様の負託に応えるべく微力ながら尽力してまいります。市民の皆様におかれましては、今後とも市議会に対するご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。

補正額

可決

12億1,116万9千円の増額

▶ 児童手当支給事業 (新型コロナウイルス感染症対策に要する経費として)

- ・ 食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に支援
令和4年度4月分の児童手当又は特別児童扶養手当の受給者で、令和4年度分の住民税均等割が非課税の子育て世帯・・・児童1人当たり5万円
- ・ 令和4年度4月分の児童扶養手当受給者で18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある児童(障害児の場合は20歳未満)に・・・1人当たり5万円



▶ 公有財産管理費

2億3,668万9千円

- ・ 堂崎港埋立地土地購入に要する経費として



▶ 強い農業づくり総合支援交付金事業費補助金

8億9,087万5千円

- ・ JA島原雲仙の集出荷施設整備事業に対する支援(堂崎港埋立地に建設)



補正額

11億6,788万8千円の増額

可決

新型コロナウイルス感染症対策に要する経費として

▶ 経済支援事業

- ・ 新型コロナウイルス感染症や原油価格、物価高騰の影響を受けた市民及び市内事業者支援として1人当たり5,000円分のクーポン券を、世帯毎に配布する・・・など



原油価格・物価高騰対策に要する経費として

▶ 生活支援事業

- ・ 国の臨時特別給付金の対象とならなかった期間（令和4年10～12月）の家計急変世帯を支援・・・1世帯当たり10万円支給
- ・ 在宅の寝たきり高齢者がいる低所得者に給付金を支給 対象高齢者等1人当たり10万円
- ・ 在宅の重度障がい者等へ支給・・・1人当たり10万円

▶ 事業継続支援事業

- ・ 市内の私立保育園及び認定こども園の給食事業に給付金を支給 児童1人当たり500円×12月分
- ・ 葉たばこの乾燥に使用する燃油購入に補助金を支給 1リットル当たり10円（令和4年5月から8月31日購入分まで）
- ・ 配合飼料価格安定制度に加入する畜産農家の飼料購入に補助金を支給 購入飼料1トン当たり300円（令和4年4月から9月購入分まで）
- ・ セーフティネット事業に加入している漁業者の漁業用燃油購入に補助金を支給 1リットル当たり10円（令和4年4月から12月31日購入分まで）
- ・ 原料等仕入れ経費及び光熱費等が増加した事業者（商工業）に支援金を支給 令和4年4月から9月の間、連続する3月の原料等仕入れ経費及び光熱水費の1月平均額が、前年又は前々年の1月平均額と比較し15%以上増加した市内に住所を有する個人又は主たる事業所を有する法人
- ・ 原油価格・物価高騰の影響を受けるなか、小・中学生の給食に係る経費の増額分を補助する（給食費の10%を7月から2月までの7ヶ月分）





第2回定例会では、15人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。

議会を動画で見よう！

◆「QRコード」をスマートフォンなどで読み取ると、インターネットで録画配信している本会議全体の様子をご覧いただけます。



◆一般質問記事の内側にある「QRコード」を読み取ると、その議員の一般質問の動画が視聴できます。

南島原市議会 議会中継



議員 南島原市の対象者数、検診受診率は、**福祉健康部長** 令和3年度の対象者数は11,88

子宮頸がん検診について

個別案内、広報紙、ホームページへの記載等を通じて正しい理解、推進に努めている。

議員 定期接種対象者や接種率向上への方略は、**福祉健康部長** 12歳から16歳（※今は特例で25歳まで）の女子が対象で令和3年度の対象者（12～16歳）は、882人である。

HPVワクチンについて



寺澤佳洋 議員

子宮頸がん検診を受けやすくする体制作りに関して

市長 医師会とも相談し、検討していきたい。

福祉健康部長 妊娠・出産に伴う高血圧、糖尿病等の治療に要する医療費の

議員 2022年7月長崎市で医師会・歯科医師会・薬剤師会の三師会が妊産婦医療費助成制度を長崎市に申請したが、この制度はどういったものか。

妊産婦医療費助成制度について

福祉健康部長 本市では、国の指針に沿って、2年に1回の検診にしているため、検診に該当する年度であるかをわかりやすいように、受診券を発行している。

議員 南島原市民は、島原市民や雲仙市民と異なり検診受診券がないと検診を受けられないのはなぜか。受診の機会を逃すと市民の声を聞いた。

4人、受診率は13・5%で若干低下しており、コロナ禍で受診控えがあるのではないかと推測している。（島原市約30%、雲仙市約15%）

福祉健康部長 どのよう

議員 返礼品を提供することで企業や個人事業主側のメリットはあるか。寄附額を上げる方略は、**地域振興部長** 商品PRができ、サイトを使用するので販路拡大など、売上増加が期待できる。メルマガジンなどの広告やカタログの強化、あとで

自己負担を軽減する助成制度と理解している。**議員** 本市で申請があったときはどう対応するか。

ふるさと納税・応援寄附に関して

福祉健康部長 どのよう

品目の開発を考えている。



質問の様子を動画で見よう

体育施設は当日申請 で利用できないか

教育次長 すべての公共施設を含めたところで検討の必要がある。



田中克彦 議員

教育方針について

議員 家庭教育力向上に向けてどのような取組をしているのか。

教育長 乳幼児、児童・生徒をもつ親に対して、親学習、親子学習などの学習プログラムの展開、家庭教育学級など、家庭教育力向上に向けた機会の充実を図っている。

議員 これらの学びをたくさんの人に広めるために、学校PTAや学級PTA単位で派遣してもらえるのか。

教育長 要請があれば、各種指導員を派遣するな

ど対応する。

議員 タブレットの持ち帰りやリモート授業の実施状況は。

教育次長 一学期の状況は、持ち帰りについては、小学校6校、中学校5校、リモート授業は、小学校5校、中学校4校である。
議員 自由な持ち帰りを進めて欲しい。また、何らかの理由で学校に登校できない児童・生徒に対して、積極的にリモート授業を実施して欲しい。

教育長 いろんな使い方があるということを検証しながら、よりよい教育に結び付けていきたい。

議員 教師の超過勤務の実態は。

教育次長 在校時間の上限に関する方針を基に、状況把握と改善への取組等により、45時間を超えている職員は年々減少している。

議員 数字的には改善されているようだが、業務内容のスリム化をもっと図っていただきたい。

議員 中学校部活動の地

域移行について準備を進められているのか。

教育長 今年度中に、中学生、その保護者、中学校教員、地域の方々、競技団体等の意見を広く伺いたいと考えている。併せて、教育委員会の中でも、学校教育課や生涯学習課の担当者を中心とした特別チームを立ち上げて、検討に入っていく。

社会体育施設の利用について

議員 社会体育施設条例施行規則を一部改正して、当日申請で利用できるようにならないか。

教育次長 全ての公共施設において利用の申込みは前月の一日から前日までとなっている。この件については、検討が必要である。

議員 前向きな検討をお願いしたい。



質問の様子を動画で見よう



市長が考えるこれからの南島原市の最重要課題は何か

市長 人口減少を抑制することが最重要課題である。



中村哲康 議員

MINAコインについて

議員 MINAコインは市民の窓口、行政の窓口で使えないが、どのようなになっているのか。

地域振興部長 税金については、MINAコインで納付できるようにしたが、窓口で諸証明の支払いについては、各窓口でレジスターでレジ打ちで現金収納をやっている。その関係で、支所の事務の統一の調整に手間取っている。当然、支所のほうでできるような形で、今進めているところである。

健康増進について

議員 コレジオホールにシャワー設備を設置できないか。

福祉保健部長 新たにシャワー設備を設置するには、スペース的な問題などがあり、現時点では難しいと考えている。

空き家対策の現状と今後について

議員 空き家バンクに登録した時のメリットは何か。

地域振興部長 移住者向けに、賃貸、売買、利用されるという分については、その改修については、補助制度が活用できる。あと、空き家バンクに登録をされると、市のホームページを経由して確認できるので、利用者の方は、市の紹介だという安心感であるとか、PR効果というものは期待できると思う。

道の駅について

議員 みずなし本陣道の

駅の現状と今後の予定はどのようなになっているのか。

市長 株式会社みずなし本陣は令和3年11月30日をもって営業を終了し、清算に向けた整備に着手しているところである。また、株式会社みずなし本陣は市が引き継いで継続できるように、現在、長崎県と設置者の変更の協議を進めているところである。

市道の改修等について

議員 布津町湯田地区の交差点の改修工事の進捗状況は。

建設部長 地権者との協議は済ませており、現在設計を行っているところである。



質問の様子を動画で見よう



世界遺産センター 関連予算上程は性 急すぎる

市長 原城跡の価値を内外及び後世へ伝える為に必要である。



限部和久 議員

議員 世界遺産センター建設計画について、建設費用及び、その財源、維持管理費、年間入場者数の予測とその根拠は。
市長 建設費について、以前10億円程度と説明したが、昨今の世界情勢や円安による物価高騰の影響を受ける事が予想される。財源については、過疎債を主に、起債や補助金や交付金等を充当できるように調整していく。維持管理費は、年間3千万円程度と考えている。集客数は、年間15万人を目標とする。根拠は、原城

跡の来訪者数や、近隣の観光関連、物産販売施設の集客状況を基に算出した。

議員 今回の補正予算にその基本設計予算が計上されているので、当然、行政側はある程度の検討をしているだろうが、我々議員は、可否を判断する為の知見が殆んどない。特に今期は、新人議員が8名加わっており、初議会でいきなり提案されても困惑するのではないか。今回この基本設計予算を可決するという事は、総額10数億円の建設事業に同意するという事である。議員には予算の議決権という権限があるが、同時に大きな責任も伴う。このような大型事業に関わる案件であり、我々議員各々が調査、研究をする為の期間が絶対必要である。今回の上程は性急すぎると思うが。

市長 原城跡の価値を、市内外の多くの人に、将来に渡って知らしめる為

に、今、世界遺産センターを整備する事は非常に重要だと思っている。

議員 私も原城跡を主とする史実は、日本史の中でも重要であり、その価値を後世に渡り伝えるべきものであると思うが、その為に、10数億円の建設費と毎年3千万円の維持費を要するセンターが必要か否かの判断を議員として行うには、今議会上程としては拙速である。
《その他の質問》
・自転車歩行者専用道路について
・新型コロナ関連
・大型台風時の高齢者避難について
・公共施設の有効活用について



質問の様子を動画で見よう



世界遺産センター整備候補地
整備候補地=南有馬町三崎地区(小字 下陣場)

農業振興に対しての 考え方を伺う

市長 農業者の所得向上を目指し支援に取り組んでいく。



酒井光則 議員

議員 他に大きな産業の少ない本市にとり、農業振興は重要な課題だと考える。近年の農業農村を取り巻く環境は厳しさを増している。このような中、農業の振興に対しての市長の基本的な考え方を伺いたい。
市長 本市の基幹産業である農業については、生産量の増加と作物の高品質化の推進による、農業者の所得向上と経営安定化を図るため、国や県の補助事業の活用のほか、市独自の取組についても積極的に実施している。

議員 本市の農地基盤整備率は20数%と低い状態にある。基盤整備の推進について伺いたい。

市長 本市の基幹産業である農業の振興のためには、農地の基盤整備事業は大変重要な施策である。生産性の効率化などの向上によって、農業経営の安定と所得向上につながるものと考えている。現在実施中の地区の早期完成並びに新規地区の事業採択に向けて、国・県及び土地改良区の御協力の下で、基盤整備事業推進の取組を進めているところである。
議員 諫早方面に向かう国道251号並びに57号は島原半島西部住民にとって重要な幹線道路である。今年3月に事業化が決定された富津防災トンネルと共に、島原半島西回り道路の早期整備は、半島西部住民の悲願である。国・県に対してどのような働きかけが行われる考えか。

市長 市議会議員はもとより、地元選出の国会議員、県会議員の皆様方の御協力をいただきながら、要望活動をしつかりと行っていく。

議員 加津佐中学校横の市道は、道幅が狭く近くに農協の選果場があり、大型トラックが数多く通行し、大変危険な状態にある。子供たちの安全のためにも道路拡幅計画はないのか。
市長 現在中断している状況であるので、安全確保のためにも、地域の皆様の御協力をいただいで、しっかりと取り掛からなければならない。



質問の様子を動画で見よう



空池原地区基盤整備事業

自転車歩行者専用道路について

市長 令和5年度完成に向けて取り組んでいく。



井上末喜 議員

自転車歩行者専用道路について

議員 加津佐から南有馬の整備は4月に通行できる予定だったが、いまだに未整備地区があるがその理由は、また完成している道路は順次通行できないのか。

市長 加津佐から南有馬区間は鉄橋が多く大半が2級河川のため、県との協議に時間を要したことで、令和4年度から整備に着手したところ。完成した部分の通行は口之津東大屋地区、木之崎自治会周辺で、この390メー

トル区間において口之津小学校・口之津中学校の児童や生徒の通学路とするため、使用開始を9月頃に予定している。

議員 河川があるのは設計当初から分かっていたことで、発注前に解決しておくべきことではないのか。そうしないと3月いっぱいに出上がることは難しいとは分からないのか。

建設部長 今までなかった道路で鉄橋や鉄道沿線の流域辺りを考えていくと、河川管理者である県から河川の支障を来さない橋梁を整備する指導もあり、設計会社と一緒に工法の検討並びに協議に想定以上の時間を要し予定より遅くなった。市民の皆様の期待に添えず申し訳なく思っている。

議員 第2期工事、南有馬から堂崎間の発注はされたのか。

市長 南有馬から有家間の2期地区においても4月から随時発注を行い早期完成に向けて事業を実

施している。
議員 令和5年度全線完成の予定だが間違いはないか。全線の管理費はいくらか。

市長 令和5年度の全線完成に向け早期発注を実施して事業の推進を図っている。自転車歩行者専用道路に係る除草費用は年間約400万円程度、交差点に設置する道路照明灯やトンネルの照明の電気料は年間約140万円程度と考えている。

議員 令和4年度は遅れないように前倒しているってほしい。
建設部長 令和5年度完成に向けて取り組んでいく。



自転車歩行者専用道路着工前

質問の様子を動画で見よう



子供たちと一緒に給食を食べる場面を持っていただきたい

市長 機会を取って子供たちと一緒に食べて感じていきたい。



松本添花 議員

議員 消防団の加入や団員数を増やす活動は市として具体的にどのよう活動を行っているのか。

副市長 企業や建設業を含めそういうところを訪問して消防団になっていただく方を推薦していただくとか、消防団の協力事業所という制度もあるのでそういうことも含めてお願いしている。当然のことながら市の職員も率先して消防団になるようにと推奨している。

議員 グリーンロード西有家慈恵寺付近交差点の点滅信号機撤去について。

総務部長 南島原警察署に伺ったところ管内の1灯式点滅信号については、費用対効果等に鑑み、信号機の老朽化及び交通の安全性を踏まえた上で順序撤去していく方針。その代わりとして、農道側に横断歩道ありの標識、市道側に一時停止の標識を設置した。今後とも通学される児童・生徒の安全確保になるよう努めていく。

議員 部活動は学校から切り離されるのか。
教育長 スポーツ庁や文化庁、いろんな考え方で順次地域に移行されていくが、当面定着をするまではまだまだ全てが学校から切り離されるといってはいない。

議員 多目的運動広場の愛称は。
教育次長 Arrivo! 南島原。東京都在住の植木様のが選ばれた。意味はイタリア語で「今、向かっていくよ」で多目的広場に集う多くの方が笑顔でその場へ向かうイメージ。

議員 有家総合運動公園の飼い主のいない猫について。
環境水道部長 地域猫活動ということで団体がボランティア活動を約3年前からしている。地域猫活動というのを知らない人もいると思うのでこういう活動を地域でやっているよと広報もしたいと思う。

議員 学校給食・食育について。
教育長 野菜を育てる学習、米作り体験、収穫祭などの活動を通して食べ物や食生活の大切にする心や生産者への感謝の気持ち、そういう心を持って育っていくことを目指す。

南島原市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例 新旧対照表

新	旧
(報酬) 第12条 団員には、次により年額報酬を支給する。	(報酬) 第12条 団員には、次により報酬を支給する。
・ 団 長 年額 100,000円	・ 団 長 年額 100,000円
・ 地区 団 長 年額 80,000円	・ 地区 団 長 年額 80,000円
・ 地区 副 団 長 年額 60,000円	・ 地区 副 団 長 年額 60,000円
・ 分 団 長 年額 50,500円	・ 分 団 長 年額 40,000円
・ 副 分 団 長 年額 45,500円	・ 副 分 団 長 年額 27,000円
・ 部 長 年額 38,000円	・ 部 長 年額 23,000円
・ 班 長 年額 37,000円	・ 班 長 年額 20,000円
・ 団 員 年額 36,500円	・ 団 員 年額 18,000円

質問の様子を動画で見よう



人口減少に対する取組は

市長 今後も引き続き取り組んでいく。



田中次廣 議員

議員 人口減少対策については、これまで、政策に掲げ取り組んできたが、今後4年間どのように取り組むのか。

市長 平成27年度に南島原市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、これに基づく人口減少対策を進めてきたが、人口は減少し続けており、減少に歯止めをかけるまでには至っていない。今年度まち・ひと・しごと創生総合戦略と第II期南島原市総合計画後期基本計画を一体化し、人口ビジョンや総合戦略の修正を予

定しており、これに基づき引き続き人口減少対策に取り組んでいきたい。

議員 どのように取り組むか。具体的に実施に向けた検討が必要と思うが。

市長 具体的な方策については、これから詰めていかなければならないと考えている。

議員 具体的なものについてはこれから検討するということだが、具体的な目標を示して、目標が達成できるように努力をお願いしたい。

夏吉地区地滑り工事について

議員 現在の工事の進捗状況と今後の工事予定は。

農林水産部長 県において事業を進めており、現在、地滑り上流部の土砂の搬出が行われている。令和4年8月に搬出を完了し、その後、のり面を保護する工事、それから、下流部で土砂を止めるためのかご枠の工事が予定をされており、全ての対策工事を令和4年度末

(令和5年3月)に完了見込みと聞いている。

議員 地滑り工事が終わった後、市道の整備、崩れた畑の整備になると思うが、いつ頃になるのか。

建設部長 市道山洞夏吉線の道路災害復旧事業については、地滑り工事の完成後、一定期間の変動調査を行い、その工事の成果と地山の安定を見ながら復旧を進めていくことになる。

議員 道路の復旧に時間を要するようなら、地滑り対策工事が終わった時点で、仮設道路の建設をお願いしたい。

《その他の質問》
・コロナ関連の地方創生臨時交付金について

・世界遺産関連施設について



夏吉地区地滑り現況



質問の様子を動画で見よう

市議選の投開票の結果について

選管書記長 有効投票数25,596票、無効投票数174票、うち白紙投票数82票。



高木和恵 議員

議員 市内に指定の不在者投票所(表1)。今回の実施状況は。

選管書記長 (哲翁、浦上、泉川) 病院。眉山荘・大乗苑・玉成園・積徳苑・緑ヶ丘荘・アメニティなどの施設。

議員 市長自らの施策「保育料無償化の推進」は、現在0〜2才児の1子目のみが有料。3期目でやるのか伺う。

市長 2子目は半額、3子目は無料化した。(※意味不明。今は2子目以降無料。)

目有料ですよ。副市長。

副市長 それは、今私は知りません。すみません。

議員 市長自らが掲げた施策。今後どうするのか。

市長 検討していく。

市道南島原自転車道線

議員 「4月から通行できる」と説明していた。原因を説明し、詫びてほしい。鉄橋の整備が原因と思うが、発注はいつか。完成はいつか。

建設部長 今発注をしている。完成は来年3月。

議員 市民が島鉄(株)から許可を得て使用していた跡地を、市は自転車道線として舗装した。市民に損害を与えた問題について市長に伝えていた。結果報告を。

市長 関係の家庭に行き、事情を聞いた。材料をつぎ込んだ分補償できないかという意味合いでした。市で自転車道線として島鉄跡地を活用していく段取り。どうかその辺はご理解いただいて、補償はご勘弁いただきたいと相

談し、了解はもらった。

給食センターについて

議員 ガスタンクに入れる納入業者はどのようにして決めるのか伺う。

教育次長 南島原市LPGガス会社と単価契約を行っている。

議員 ガスを入れている業者は福岡ですか。

教育次長 ガス代金はLPGガス会社社に市が支払っている。実際にガスを運んでくる業者は大村からと聞いている。

議員 大村の業者をどのような方法で選んでいるのか。市が直接選ぶことはできないのか。

教育次長 議員の言われるように、元請と直接契約すれば安くなるかもしれないが、受注の安定性と機会の公平性を考え市内業者と契約している。

- ① 哲翁病院
- ② 浦上織川
- ③ 夢泉
- ④ 泉
- ⑤ フ

(表1) 市内の不在者投票指定施設(病院)



質問の様子を動画で見よう

国道251号線雨天時通行止めの解消策について状況を伺う

市長 県に対し、解消策の検討と対策を講じてもらえるよう、強く要望している。



小嶋光明 議員

道路について

議員 国道251号線の雨天時の通行止めで、市民の方々が困っておられる。今までの状況と市として今後の案があれば伺う。

市長 これまで県においてロックシエツドなどが実施されてきたが、県に対し、解消策の検討と対策を強く要望しているところである。皆さん方と一緒に頑張って努力していきたい。

資材の高騰について

議員 農家の肥料や資材の高騰について、市独自の考えは。

農林水産部長 3市で相談しながら決定させていきたい。

議員 市独自で肥料への助成を考えては。

農林水産部長 何らかの部分で農業者の皆さんに支援ができるか今後考えたい。

議員 畜産農家に対しても何らかの処置をすべきと思うが。

農林水産部長 令和3年度、配合飼料価格安定制度で補填をさせていただいている。

議員 製造業の材料の高騰について市の独自の考えは。

地域振興部長 商工業や製造業などを含めた業種に、今回新たに原油物価高騰の対策をするようにしている。

外国人雇用について

議員 農家や製造業、建設会社、人材不足で困っておられる。ミナサポで対応できないか。

副市長 外国人雇用の支援策は、登録支援機関設置の方法等があるが、ミナサポで行えるか検討が必要。民間の方を参考に、

早急に市としての対応を考えたい。

再生可能エネルギーについて

議員 潮流発電をどのようになら検討されたのか、進捗状況を伺う。

市長 企業や大学、地元の漁業組合などで組織された早崎潮流発電推進研究会が令和3年12月に設立されており、定期的な勉強会や研究等が行われ、潮流発電の実証実験を考えていると伺っている。応援できるところは応援をしたいという思いはある。

原城温泉 真砂について

議員 リニューアルの進捗状況を伺う。

市長 今後、旅行会社等へヒアリングを行い、旅行ニーズに合ったリニューアルができるよう進めていきたい。



原城温泉 真砂

質問の様子を動画で見よう



地域の市民主体の組織づくりは

地域振興部長 地元の団体とかにアイデアを募集し意識づけを取り組んでいる。



末続浩二郎 議員

自転車歩行者専用道路

議員 今年度20億6千万円の事業予算の実施計画、進捗状況、発注予定は。

市長 令和2年度測量設計に着手、令和3年度整備工事に着手。令和4年度業務委託7件1億1,817万円、整備工事40件18億5,997万円を計画、今後工事7件3億7,266万円を発注予定。

副市長 7月、8月の入札で大半は終了する。

議員 早期完成を図るため事業量に応じた人員配置が必要。人員が不足していると感じる、過重労働を抑えワークライフバランスに十分配慮を、長時間勤務者への健康確保の取り組みは。

総務部長 令和3年度は一人当たり月63時間、月100時間を超えた職員は6名、勤務時間が100時間を超えた職員は産業医による面談を実施し健康管理に努めている。

議員 完成後の維持管理費用と地域活性化につながる方策は。

建設部長 除草作業、電気料で540万円程度、サイクリストの休憩スポット、サイクルラックの設置を順次進める。

地域振興部長 民間団体と連携しイベントを行い駅舎の利活用に取り組む。

広域圏組合等への派遣について

議員 令和4年度の派遣状況、派遣が終わった職員の配置は。

総務部長 島原広域市町

村圏組合他11名を派遣、派遣先で得られた知識経験を活用できるように適材適所に配置。

災害復旧工事について

議員 昨年8月豪雨での災害工事の進捗状況は。

農林水産部長 施設及び農地災害130か所、完了8か所、契約90か所、8月末入札予定32か所。

建設部長 河川60件、道路44件、合計104件。完成18か所、工事中31か所、今後入札57か所、崖地災害2か所は設計完了し発注を進めている。

上下水道部長 災害6件、2件復旧済み、1件は間もなく本工事、3件は建設課工事に合わせて施工予定。

教育次長 ふれあい交流広場2件は着工、原城跡3か所は10月完成予定、日野江城跡2か所は9月着工。

議員 地元が望む早期完成の為早期着工を。

質問の様子を動画で見よう



市民の声

市長 5件の答弁。



林田久富 議員

市道の維持・補修の考え方について

議員 要望はしているが、回答がもらえていないと聞くがどうしてか。

市長 地元自治会から提出された要望書については毎年2月に要望書に対する状況を記載し、自治会長宛に送付をしている。実施時期は新年度に実施する箇所は時期を記載し、実施が困難な箇所は明確な時期の記載は控えた内容で通知をしている。

自転車歩行者専用道路について

議員 供用開始の予定はどうなっているのか。出てくる所は使用させてはどうか。

市長 第1期地区(加津佐(原城))においては、整備が完了後、供用開始の手続きを行って通行を提供する計画。木之崎自治会周辺の390mの供用開始を9月に予定している。

リフレッシュ小浜の利用状況について

議員 本市の助成をもう少し増やす考えはないのか。

市長 現在のところは助成額を増やすことは考えていない。

南島原消防署口之津分署について

議員 完成しているようだが供用開始はいつになるのか。分署前の浸水対策は考慮されているのか。迂回路等は考えてあるのか。



9月供用開始予定の自転車歩行者専用道路



質問の様子を動画で見よう

市長 8月下旬の予定になっている。浸水対策として基礎を1m嵩上げしている。迂回路としては現時点では設けていない。(※閉会日に供用開始が遅れるとの報告あり)

加津佐町民の声

議員 端で疲弊していくばかりと聞くが、市長はどのように捉えているのか。このような声に対して施策はあるのか。

市長 疲弊した地域を一気に活性化させるような施策はなかなか難しいと思っている。こういう不利な条件を少しでも克服するため、(所信表明の中身等)取り組んでいく。

県道小浜～北有馬線大亀トンネル事業継続で、手前3か所に橋を架けるべき

市長 主要道路として極めて重要な路線、検討する。



黒岩英雄 議員

小浜～北有馬線について

議員 旧坂下小学校より、現在進められている大亀矢代トンネルまでのカーブ3か所に橋を架けていただきたい。

市長 大亀トンネルの整備が図られているところだが、当該路線は、小浜、県央、長崎市へと通じる主要幹線道路として極めて重要な道路であるので、大亀トンネルの進捗状況を見極めながら検討していきたい。

公共施設の整備

議員 旧8町の合併協定

での事務所に関する内容を確認したい、進めるのか。

市長 合併時の新市の事務所の位置は、西有家町とし、ただし、合併特例債が活用できる期間内に有家町内域に新しい本庁舎を建設し、事務所を置くことになっているが、現段階で具体的な計画はない。

地場産業について

議員 市のミカンなどの果樹生産の販路拡大をお聞きしたい。

市長 今年4月に南島原果樹フロンティア協議会を設立した。果樹農家の高齢化や後継者不足の対策として、果樹団体と農業高校、県及び市で取り組んでいく。

地域の移動手段について

議員 現在進められている乗り合い送迎サービス「チョイソコみなみしまばら」の内容は。

市長 市では、公共交通空白地域における市民の

移動手段を確保するため加津佐～北有馬間において乗り合いタクシーの実証運行を9月2日から開始する。

議員 ステーションとは別に、スーパーや病院等の事業所が乗車や下車の場所として利用できるのか。

地域振興部長 スポンサーになっていただいた事業所等を考えている。

議員 この事業の財源をお聞きしたい。

市長 今のところ財源としては、過疎債8割やふるさと応援寄附金2割等で運行委託費として考えている。



大亀矢代トンネルの橋台



質問の様子を動画で見よう

速度の速いフリー Wi-Fiの導入

副市長 5Gの検討を早急にという話が出ている。



日向栄司 議員

健康づくり推進について

議員 健康づくりポイント事業に参加されている方の記録内容と、また、データの保管方法は。

市長 目標とする体重などを決め、市が実施する特定健診やがん検診、血圧や体重などの自己測定、健康づくり講演会への参加を行っている。という。

福祉保健部長 参加したいという方には記録表をお渡しし、取組を行っていただき、その結果を年度が終わる3月に提出して

いただいている。ポイント事業に参加された方の血圧、体重などについては、紙ベースで保管しているが、データの分析は出来ていない。今後、健康アプリの導入を予定している。分析も容易に行えるようになると思う。

光ファイバー網の整備について

議員 速度の速いフリーWi-Fiの導入をご検討いただきたい。

副市長 光ファイバー網の設置を市内全域にしたが、その後すぐ追って5Gの話が出ており検討を早急にするようにという話も出ている。

議員 最近は若者や外国人の方のSNS使用が多いことやIT関連企業をはじめとする事業所勧誘や創業、定住、移住を考えられている方からもネット環境さえしつかりしていればという声も聞く。出来れば早めにお願

長崎県新広域道路交通ビジョン計画について

議員 雨が降るたびに通行止めになるなど交通網が不便なために助かる命も助からないこともある。緊急性を訴えていただき早期の着工をお願いしたい。

市長 南島原市、雲仙市の皆様の署名をいただき、県あるいは国の出先機関の河川事務所に要望をしてきた。実際に福岡で病気になられ即対応でき命拾いしたが、こちらの自宅にいて交通事情が悪かった場合、助からなかったであろう。という話もあったことで、以前より前向きにコースの考え方が進んできた。議会の皆さんも地域も、そして行政も一緒になって進めていかなければならないという思いである。



質問の様子を動画で見よう



農地の基盤整備を強力に推進してほしい

市長 今後も全力で推進したい。



永池充宏 議員

土地改良事業について

議員 力強い農業を展開していくには農地の基盤整備が不可欠だと思うが今後の市の考えは。

市長 農業基盤整備については今後も強力に推進し、新しい地区も積極的に掘り起こしたい。

有機農業の振興について

議員 南島原オーガニック協議会が設立されたが今後の展開は。

農林水産部長 「オーガニックビレッジ宣言」に向けて有機農業を推進していきたい。

本市の情報発信について

議員 本市にも多くの観光スポットがあると思うがその情報発信の現状は。

総務部長 本市の知名度を上げるために総合的のタイププロモーション事業を行い知名度向上を図っている。

議員 そうめんPR事業の予算は。またはその効果は。

地域振興部長 毎年5千万円の予算をかけている。ふるさと納税の返礼品などの売り上げが上がっている。

議員 観光情報発信には農林漁業体験民泊事業もあると思うが市の取組は。

地域振興部長 体験民泊事業については本市の魅力発信の大きな事業と位置づけ観光協会と連携しながら進めたい。

地球温暖化対策について

議員 脱炭素社会の実現に向けて本市の取組は。

市長 現在「ゼロカーボンシティ宣言」を行い、取組を進めている。

スクールバスの利用について

議員 スクールバスの利用を中学生まで広げてほしいとの声があるがその考えはないか。

教育長 現在そのような考えはない。

議員 今後検討してはどうか。

教育長 今後検討の余地はあるかもしれない。

議員 安全な通学の確保と子育て支援の観点から検討をお願いしたい。



釘山地区基盤整備事業

質問の様子を動画で見よう



総務委員長報告(概要)

・議案33号、他2件を原案可決

【議案第33号】南島原市過疎地域持続的発展計画の変更について

〈総務部関係〉

〔概要〕 今後実施が見込まれる世界遺産センター整備事業及び公共施設等の除却についての記載を追加するもの。
(質疑なし)

【議案第34号】財産の無償譲渡について(旧布津学校給食センター)

〔質疑〕 地権者への変更等の経過はどうなっているのか。

〔答弁〕 当初旧地権者が、建物を壊して返してほしいということであったが、その後状況が変わり、建物は壊さなくていいから土地を第三者に売りたいとの意向であった。それを受けて、6月16日に土地賃貸借契約を解除し、6月17日に新たな

地権者と契約を結んだ。

新たな地権者から建物を使いたいとの申し出があり、6月28日に市の内部組織である公有財産活用評定委員会で審議し、無償譲渡することに決定し、6月29日市長決裁を終え、議案を提出した。

〔質疑〕 施設には、備品があったと思うが、それも全部無償譲渡するのか。建物と一緒に譲渡する予定なのか。また、備品台帳の開示を。

〔答弁〕 建物と備品も一緒に譲渡する予定である。備品台帳は準備ができ次第、開示する。(※委員会開会中に開示された。)

〔質疑〕 今回のケースのようなことを考えると方針を策定する必要があるのではないか。

〔答弁〕 いろんなパターンが考えられると思うので、複数のパターンで方向性を考えていきたい。

〈討論なし〉

起立採決の結果(賛成5・反対1)可決



旧布津学校給食センター

【議案第36号】令和4年度 南島原市一般会計補正予算(第3号)

〈総務部関係〉

〔質疑〕 消防詰所の建て替え費用が民間より高いのではないか。また、予算査定はどのようにしているのか。

〔答弁〕 資材が高騰している関係で高くなっている。消防団と話をして、面積について見直しを行った。

〈地域振興部関係〉

〔質疑〕 観光情報発信事業の地域活性化企業人による誘客活動旅費、地域独自の観光資源を活用した委託料、訪日送客手数料の3つの事業内容説明を。

〔答弁〕 地域活性化企業人として、JALとJTBから職員を1名ずつ派遣していただいている。その職員が東京・大阪・九州の仕入部と打ち合わせを行う旅費を計上している。次に、本市特産物のジャガイモを使用した商品開発に対するひまわり観光協会への委託料を計上している。

次に、新幹線を活用したインバウンド(訪日外国人旅行者)を南島原市へ宿泊を行うための手数料を計上している。

〔質疑〕 島原手延そうめん後継者給付金300万円は、何人分を計上しているのか。また、いつまで続けるのか、途中でやめた場合の返還はどうなるのか。

〔答弁〕 3名分を予算計上している。いつまでかという事については、後継者問題解決のためには、今後継続してやらなければならぬと考えている。制度としては5年間以上そうめん業に従事することを条件とし、途中でやめた場合は返還してもらう。



文教厚生委員長報告(概要)

・議案3件を原案可決

【議案第35号】損害賠償額の決定について

質疑 この事故に関して、車の保険は1台幾らか、対人、対物、車両に關しては、幾ら出るのか、市で管理する車の台数は何台か、すべて同じ保険をかけているのか、また事故した個人には何も請求されないようだが、運転者のミスで事故した場合、本人の負担を幾らか出させれば事故は減ると再三言っているが、どのような検討をされたのか。

答弁 この車両が購入から13年経過のため、車両限度額は3割の60万円となっている。対物責任については、1,000万円を上限とされている。対人については、無制限の補償となっている。保険料に關しては、事故車両においては、3万3,5

90円である。公用車の台数は143台となっており、すべてこの保険に加入している。全体での掛け金は256万2,510円となっている。職員に賠償をさせないのかという質問については、市の車両運行及び事故処理要綱の中に損害賠償と

いうことで、職員が公用車を使用し、他人に損害を加え、又は公用車に損害を与えたときは、市は賠償する責めを負うということ、まず事故を起こした場合、市が賠償をするということになっている。第2項において、職員に故意又は重大な過失があったときは、市は、その職員に対して国家賠償法第1条第2項の規定を適用し、求償できるということになっている。国家賠償法の第1条に国または地方の公権力にある公務員が、事故を起こ

した場合、国または地方公共団体は、これを賠償する責めを負うということ、まずは、地方公共団体が賠償するという

ことになっている。そして、その責任が重大かつ過失があった場合は、国又は地方公共団体は、その職員に対して求償権を有するということがある。故意又は重大な過失とは事故処理要綱に定められており、例えば、ひき逃げ、無免許、飲酒運転、時速30km以上のスピード違反、軽傷、物損に分かれている。今回の場合も交通事故審査委員会を開き、事故の原因を調べましたが、ここで言う、故意又は過失には当たらないという判断のもと、本人に対しては求償しないということになった。

づかないといけないのか、市独自の規約か何か、市独自の規約か何か、そういうのを定めてはどうか。

答弁 感情論としては理解できるが、やはり地方公務員法と地方自治法とというのがあるので、なかなか市独自というのは難しいと思っている。先ほども申し上げたが、交通事故審査委員会にかけて、本人に対しては訓告、担当課長については、口頭による嚴重注意を行っている。本人も大變反省している。賠償金というところは、法的には難しいと思っている。

【議案第32号】南島原市税条例等の一部を改正する条例について

【議案第36号】令和4年度南島原市一般会計補正予算(第3号)



その他の付託案件

農林水産・建設委員長報告(概要)

・議案1件を原案可決
議案第36号 令和4年度南島原市一般会計補正予算
(第3号) を原案可決

【議案第36号】令和4年度南島原市一般会計補正予算(第3号)

〔建設部関係〕

〔質疑〕 補正予算のなかで、高規格道路の概略設計の予算が計上してあるが、どこの部分になるのか。

〔答弁〕 これは深江町から口之津町までの高規格道路の概略設計の費用である。

〔質疑〕 普通河川榎田川改修工事の測量設計監理(かんり) 委託料が530万円計上してあるが、全体の事業費は、幾らぐらいになるのか。

〔答弁〕 総事業費で、約2億5千万円程度を予定している。

〔質疑〕 河川改良事業で土地購入費が計上してあるが、購入する面積はどのくらいか。

〔答弁〕 現在の計画では、3,264平方メートルである。

〔農林水産部関係〕

〔質疑〕 水産振興費の漁業用燃料1リットル当たり10円の補助があるが、個人に対する限度額は幾らか。

〔答弁〕 1人当たりの補助上限額は100万円である。

〔質疑〕 畜産振興支援事業の家畜飼料の補助で、今回は300円との説明があったが、200円の補助もあったと思うが、合わせてたら500円になるのか、その辺を詳しく説明してもらいたい。

〔答弁〕 この補助は、掛金の2分の1を補助することとなっており、令和4年4月から、掛金が40

0円から600円に上がった。200円は令和3年度の分に対する補助で、300円は令和4年度の分に対する補助となっている。

〔農業委員会事務局関係〕
(質疑なし)



自転車歩行者専用道路を視察しました



農林水産・建設委員会において、自転車歩行者専用道路の整備状況について現地確認したいとの意見があり、それを受けて全議員を対象に8月25日(木)に現地視察を実施し、16名の議員が参加しました。

はじめに、口之津港ターミナルにおいて、整備基準や整備区間、スケジュール、供用開始予定の区間など事業の概要や進捗状況について担当者から説明を受けました。

続いて、口之津町木ノ崎地区の9月1日供用開始予定の区間と、二級河川員瀬川橋梁整備工事現場の現地視察を行いました。

議員からは多くの質問や意見があり、自転車歩行者専用道路整備の現状について理解を深めました。



令和4年第2回南島原市議会臨時会議決一覧

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて (南島原市税条例の一部を改正する条例について)	令和4年5月19日	承認
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて (南島原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について)	令和4年5月19日	承認
議案第29号	南島原市議会議員及び南島原市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について	令和4年5月19日	原案可決
議案第30号	財産の処分について(堂崎港埋立地)	令和4年5月19日	原案可決
議案第31号	令和4年度南島原市一般会計補正予算(第2号)	令和4年5月19日	原案可決

令和4年第3回南島原市議会臨時会議決一覧

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
	南島原市議会議長選挙について	令和4年6月24日	当選
	南島原市議会副議長選挙について	令和4年6月24日	当選
	議席の指定	令和4年6月24日	指定
	会議録署名議員の指名	令和4年6月24日	指名
	会期の決定について	令和4年6月24日	決定
	常任委員会委員の選任について	令和4年6月24日	決定
	議会運営委員会委員の選任について	令和4年6月24日	決定
	議会広報編集特別委員会の設置及び委員の選任について	令和4年6月24日	決定
	島原地域広域市町村圏組合議会議員の選挙について	令和4年6月24日	当選
	雲仙・南島原保健組合議会議員の選挙について	令和4年6月24日	当選
	県央県南広域環境組合議会議員の選挙について	令和4年6月24日	当選
	長崎県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について	令和4年6月24日	当選
	長崎県病院企業団議会議員の選挙について	令和4年6月24日	当選
	南島原市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について	令和4年6月24日	当選
報告第5号	令和3年度南島原市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	令和4年6月24日	受理
報告第6号	令和3年度南島原市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	令和4年6月24日	受理
報告第7号	令和3年度南島原市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	令和4年6月24日	受理
	閉会中における各委員会の継続調査申し出について	令和4年6月24日	決定

令和4年 第2回南島原市議会定例会議決一覧

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
報告第8号	専決処分の報告について (損害賠償の額の決定について)	令和4年7月28日	受 理
報告第9号	専決処分の報告について (損害賠償の額の決定について)	令和4年7月28日	受 理
報告第10号	専決処分の報告について (損害賠償の額の決定について)	令和4年7月28日	受 理
報告第11号	株式会社みずなし本陣の経営状況に関する書類の提出について	令和4年7月28日	受 理
議案第32号	南島原市税条例等の一部を改正する条例について	令和4年8月10日	原案可決
議案第33号	南島原市過疎地域持続的発展計画の変更について	令和4年8月10日	原案可決
議案第34号	財産の無償譲渡について (旧布津学校給食センター)	令和4年8月10日	原案可決
議案第35号	損害賠償の額の決定について	令和4年8月10日	原案可決
議案第36号	令和4年度南島原市一般会計補正予算 (第3号)	令和4年8月10日	原案可決
同意第1号	教育委員会委員の任命について	令和4年8月10日	同 意
同意第2号	監査委員の選任について	令和4年8月10日	同 意
	議員派遣について	令和4年8月10日	決 定
	閉会中における各委員会の継続調査申出について	令和4年8月10日	決 定



令和4年 第2回定例会で意見が分かれた議案の採決

議案番号	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		寺澤佳洋	松本添花	日向栄司	井上修一	田中克彦	末続浩二郎	永池充宏	酒井光則	中村哲康	高木和恵	隈部和久	林田久富	松永忠次	小嶋光明	黒岩英雄	井上末喜	吉岡巖	田中次廣
議案第34号	原案可決	○	○	—	○	○	○	—	—	—	×	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第36号 (修正案)	否 決	×	×	—	○	×	×	—	—	—	○	○	○	○	×	×	×	—	×
議案第36号	原案可決	○	○	—	×	○	○	—	—	—	×	×	×	×	○	○	○	—	○

○：賛成 ×：反対 —：欠席

南島原市議会委員会名簿

常 任 委 員 会	委 員 会	役 職	氏 名
	総 務 委 員 会 (定数7名)	委 員 長	松 永 忠 次
		副 委 員 長	日 向 栄 司
		委 員	松 本 添 花
		委 員	永 池 充 宏
		委 員	高 木 和 恵
		委 員	田 中 次 廣
		委 員	吉 田 幸 一 郎
	文 教 厚 生 委 員 会 (定数6名)	委 員 長	中 村 哲 康
		副 委 員 長	井 上 修 一
委 員		寺 澤 佳 洋	
委 員		田 中 克 彦	
委 員		隈 部 和 久	
委 員		井 上 末 喜	
農 林 水 産 ・ 建 設 委 員 会 (定数6名)	委 員 長	小 嶋 光 明	
	副 委 員 長	酒 井 光 則	
	委 員	末 続 浩 二 郎	
	委 員	林 田 久 富	
	委 員	黒 岩 英 雄	
	委 員	吉 岡 巖	
委 員 会	役 職	氏 名	
議 会 運 営 委 員 会 (定数7名)	委 員 長	井 上 末 喜	
	副 委 員 長	田 中 克 彦	
	委 員	松 本 添 花	
	委 員	日 向 栄 司	
	委 員	永 池 充 宏	
	委 員	酒 井 光 則	
	委 員	松 永 忠 次	
特 別 委 員 会	委 員 会	役 職	氏 名
	議 会 広 報 編 集 特 別 委 員 会 (定数7名)	委 員 長	末 続 浩 二 郎
		副 委 員 長	寺 澤 佳 洋
		委 員	松 本 添 花
		委 員	日 向 栄 司
		委 員	酒 井 光 則
		委 員	井 上 末 喜
		委 員	田 中 次 廣

会派別議員名簿

会派の名称	代表者	所属議員数	所属議員氏名
自民党創政会 (ジミントウソウセイカイ)	吉岡 巖	7人	吉岡 巖
			日向 栄司
			永池 充宏
			酒井 光則
			中村 哲康
			井上 末喜
			吉田 幸一郎
新風南島原 (シンブウミナシマバラ)	田中 克彦	4人	田中 克彦
			寺澤 佳洋
			松本 添花
			末続 浩二郎
経世会 (ケイセイカイ)	松永 忠次	2人	松永 忠次
			林田 久富
公明党 (コウメイトウ)	井上 修一	1人	井上 修一
市民の会 (シミンノカイ)	小嶋 光明	1人	小嶋 光明
政研会 (セイケンカイ)	黒岩 英雄	1人	黒岩 英雄
向日葵 (ヒマワリ)	隈部 和久	1人	隈部 和久
ふるさとクラブ (フルサトクラブ)	田中 次廣	1人	田中 次廣
偏西風 (ヘンセイフウ)	高木 和恵	1人	高木 和恵

全国市議会議長会表彰

5月25日に開催された第98回 全国市議会議長会定期総会において、吉岡 巖議員、小嶋光明議員が、議員として20年以上務められたことにより、特別表彰を受賞されました。(在職年数については、町議会議員の在職年数の2分の1が通算されています。)

また、林田久富議員へは、全国市議会議長会評議員としての功績に対し、感謝状が贈られました。



(令和4年6月24日から令和8年6月23日まで)



松尾 哲氏
(西有家町)

教育委員
(令和4年8月11日から令和8年8月10日まで)



長池 孜氏
(有家町)



山平 進氏
(加津佐町)



小嶋 光明氏
(布津町)

監査委員
(令和4年8月10日から令和8年6月11日まで)



宮田 利彦氏
(北有馬町)



水田 大佑氏
(深江町)



編集特別委員会



- | | | | |
|------|-------|------|-------|
| 委員 長 | 末続浩二郎 | 副委員長 | 寺澤 佳洋 |
| 委員 | 松本 添花 | 委員 | 日向 栄司 |
| 委員 | 酒井 光則 | 委員 | 井上 末喜 |
| 委員 | 田中 次廣 | | |

(発行責任者)
議長 吉田幸一郎

編集後記

6月の市議会議員選挙により、新人議員が8名誕生し、最初の定例会において一般質問や議案質疑を行うなど、積極的に議会活動を共に繰り広げているところですが、先輩議員の一般質問をお聞きすると、自己の質問の拙さを感じ、反省しているところです。議会広報編集特別委員会の委員も再編され、2名の委員経験者と5名の新人で担当することとなりました。これまで「読みやすい、

わかりやすい議会だより」を念頭に、発刊されています。広報編集委員を経験されている2名の委員のご指導を頂き、市民の皆様のご意見を拝聴しながら、引き続き市民の皆様が親しまれ、発刊を心待ちにして頂けるような紙面づくりに取り組みたいと思っております。議会だよりに対する市民の皆様のご意見・ご感想をお寄せください。

議会広報編集特別委員会
委員長 末続浩二郎

次回の定例会は
令和4年9月15日(木)
開会の予定です

詳しくは議会事務局へお尋ねください。
電話 0957-73-6611

お問い合わせ

☆議会だよりには、御意見、御感想がありましたら、
議会事務局「議会だより」係までお願いします。

〒859-2202 南島原市有家町山川58番地1

☎ 0957-73-6611

メールアドレス：gikai@city.minamishimabara.lg.jp



この南島原市議会だよりは環境にやさしい「再生紙」と「植物油インキ」を使用しています。